

塩ビ・ラインテープ	DD-133-01
IVY 154	2010.04.19

製品安全データシート

【1】 製造者情報

会社名； 大協技研工業株式会社
住所； 神奈川県座間市栗原920-3
電話番号； 046-252-9311
FAX番号； 046-252-9322
作成日； 2010年4月19日

【2】 整理番号 DD-133

【3】 製品名（化学名、商品名 等）

塩ビ・ラインテープ IVY 154

【4】 物質の特定（登録、規制 等）

①単一製品・混合物の区別；混合物

②化学品； —

③成分及び含有量；

基材：	ポリ塩化ビニル	46 Wt%
可塑剤：	フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）	18 Wt%
粘着剤：	ゴム系粘着剤	34～35 Wt%
添加物：	安定剤	バランス

④化学式又は構造式； —

⑤化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）；

ポリ塩化ビニル： 官報公示整理番号 【6-66】

フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）：

第二種監視化学物質 通し番号 【1077】

官報公示整理番号 【3-1307】

⑥特定化学物質の環境への排出量の把握等

及び管理の改善の促進に関する法律（化管法：PRTR 制度）

フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）：第14条に係る

情報提供義務物質（第一種指定化学物質） 政令番号 【272/355】

塩ビ・ラインテープ	DD-133-01
IVY 154	2010.04.19

⑦労働安全衛生法；

フタル酸ジ（２－エチルヘキシル）：第５７条第２項に係る

通知義務物質 政令番号【４７９】

- ⑧CAS No.； ポリ塩化ビニル ９００２－８６－２
 フタル酸ジ（２－エチルヘキシル） １１７－８１－７
 ゴム系粘着剤 非開示

⑨国連分類及び国連番号； —

【５】 危険有害性の分類

- ①分類の名称； 分類基準に該当しない。
 ②危険性・有害性； 強熱すると可燃性物質が揮発したり、塩化水素、ホスゲンなどの有毒ガスが発生する。

【６】 応急措置（火災時に生じる燃焼ガスに暴露された場合の措置）

- ①目に入った場合； 直ちに多量の水で洗眼し、医師の診断を受ける。
 ②皮膚に付着した場合； 直ちに汚染された衣類等を脱ぎ、接触部を多量の水で洗い、医師の診断を受ける。加熱溶融物が付着した場合は、速やかに水で冷やし火傷に対する処置を行う。
 ③吸入した場合； 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかみ、うがいをし、医師の診断を受ける。
 ④飲み込んだ場合； 直ちに嘔吐させ、医師の診断を受ける。

【７】 火災時の措置

消火方法； 初期消火は小型粉末消火器または水で消火可能である。着火した場合は、多量の水を散布して温度上昇を防ぎ、後で泡消火器などで空気を遮断し消化する。

消化者の保護； 防毒マスクを着用すること。

【８】 漏出時の措置

漏出したものは必ず回収し、環境中に放出してはならない。また、回収したものは専門の産業廃棄物処理業者に委託する。

【９】 取扱い及び保管上の注意

取扱い； 落下させないように取り扱うこと。

保管； ３５℃以下の冷暗所で保管すること。

塩ビ・ラインテープ	DD-133-01
IVY 154	2010.04.19

【10】 暴露防止装置

加熱する場合は、揮発性のある成分を含むので注意すること。

管理濃度；設定されていない。

許容濃度；フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）5 mg/m³ 日本産業衛生学会（2000 年）

設備対策；過熱する場合は局所排気装置を設置して排気することが望ましい。

保護具 呼吸用保護具； 加熱時はマスクの着用が望ましい。

保護眼鏡； 加熱時は着用が望ましい。

保護手袋； 加熱時は火傷を考慮し、着用が望ましい。

保護衣； 加熱時は長袖の作業衣が望ましい。

【11】 物理／化学的性質

外観等； ロール状粘着テープ

沸点； — 蒸気圧； —

揮発性； 過熱により揮発する成分を含有する。室温ではほとんど揮発しない。

融点； — 比重； 1.2 ~ 1.4 初留点； —

溶解度； 水に対してほとんど溶解しない。その他； —

【12】 危険性情報 (安定性・反応性)

引火点； — 発火点； — 爆発限界 上限； — 下限； —

可燃性；火源に接触すると燃える。

発火性（自然発火性、水との反応性）；常温では発火しない。

酸化性；常温では酸化しない。

自己反応性・爆発性；なし

安定性・反応性；一般的な貯蔵・取り扱いにおいて安定である。

【13】 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性；報告されていない。

刺激性（皮膚、目）；報告されていない。

感作性；報告されていない。

急性毒性（50%致死量等を含む）；

フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）；OECD 分類基準 クラス5（経口・マウス）

亜急性毒性；知見なし

慢性毒性；知見なし

がん原性；

フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）；ヒトでの発癌の事例は報告されていない。

塩ビ・ラインテープ	DD-133-01
IVY 154	2010.04.19

変異原性（微生物、染色体異常）：

フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）；報告されていない。

生殖毒性：知見なし

催奇形性：知見なし

その他（水と反応して有毒なガスを発生する等を含む）：知見なし

【14】環境影響情報

移動性： 知見なし

残留性／分解性： 知見なし

生体蓄積性： 知見なし

生態毒性：

フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）；OECD 分類基準 甲殻類 - harmful ~ very toxic
魚類 - 適用外 ~ harmful

【15】廃棄上の注意

『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に従い、公認の産業廃棄物処理業者または自治体に処理を委託する。

焼却する場合は、ダイオキシン発生防止対策がなされた焼却炉で焼却すること。

【16】輸送上の注意

特になし。

【17】適用法令

消防法 指定可燃物（合成樹脂類）

労働安全衛生法 フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）； 通知義務物質

P R T R法 フタル酸ジ（2 - エチルヘキシル）； 情報提供義務物質

※記載内容の取り扱い

この危険有害性情報は、工業的用途について一般的な取扱い等を前提に作成したものです。従って、実際の取扱い等においては、ここに記載した危険有害性情報を参考にし、十分な注意の上取扱って下さい。

以上